

03 児童期の情報（放課後等デイサービス終了時評価）

お名前 : 大宮 正

作成年月日: ○○ 年 3 月 31 日

○保護者様の思い

特別支援学校高等部卒業後、就労できるようになってほしい。

○到達目標

長期(内容、期間等): 特別支援学校高等部卒業する時に就労できるよう基本的なルールを身につけましょう。

短期(内容、期間等): スケジュールや手順書をもとにして作業をすることやお金の管理ができるようになりましょう。

○具体的な支援目標と終了時の様子

項目	支援目標	終了時の様子
コミュニケーション (求められることがわかる)	スケジュールや手順書がわかり、自発的に行動がとれるようにしましょう。	スケジュールカードを見ながら、スムーズに日常の活動することができました。また、写真をそえた文章で示された手順書をたよりにボールペンの組み立てや袋詰め作業などの自立訓練課題やシイタケ箱の制作などの木工作業に取り組むことができました。スケジュールカードではデジタルの時計の時間を合わせて読み取ることができ、時間についての理解が進みました。
金銭管理	課題や作業後のごほうびのシールをためて、コンビニで自分の好きなお菓子を買います。	自立訓練課題や作業後にもらったごほうびのシールを10個ためて、コンビニで好きなお菓子を買いました(トークンシステム)。コンビニではお菓子の値段を確認して、レジでのお金のやりとりができました。お金についてはコインや紙幣のマッチングの練習をし、商品の値段とお金を理解することができました。
あいさつ	適切なあいさつができるようになりましょう。	キッズサンを利用した時に、職員に対しあいさつを心がけることにより、「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございました」など適切なあいさつが身につきました。身近でない人にはあいさつができないことがあります。

その他	就労に対する取り組みでは、特別支援学校高等部の「産業現場等における実習」(現場実習)では、事業所での取り組みの情報を共有するなど作業態度の向上に向けた取り組みを行い、実習先の製造部品を作る工場に就職することができました。これからも正さんらしく頑張ってください。集団活動は苦手ですが、絵と文字のスケジュールをたよりに気のあった2~3人の友達と事業所の様々な行事に参加することができました。また、夏休み等の長期休みには、公共交通機関を利用して、事業所の友達と動物園に行きました。その際、昆虫館ではとても興味深く観察し、楽しそうな様子が見えました。
-----	---

放課後等デイサービス事業所「キッズサン」

保護者様氏名 大宮 隆 (印)

児童発達管理責任者 川口 いずみ (印)